

## 第200号 内容紹介

### 1, ジョン・ミアシャイマー「ヨーロッパの暗い未来」

ウクライナ戦争の惨事は、アメリカと西側によって引き起こされた。米国の国益と政策転換とあいまって、戦争の終結に取り組めない欧州の未来は暗い。リアリズムの国際政治学者による欧州議会での講演記録。

### 2, J・サックス「トランプによる傲慢な暴走帝国」

トランプの「2025 国家安全保障戦略」は、他国を強制して思い通りにする自由をアメリカの国家主権の本質とみなしている。アメリカの現状に警告を発する知性が、文書に表れたトランプの危険な世界戦略を剔抉。

### 3, W・ベロー「アメリカ外交の前提を打破したトランプ安保文書」

80年続いたアメリカ外交戦略の前提を放棄し、地球規模の責任より経済と地域的な利益を優先する大転換、とフィリピン拠点の国際政治アナリストが「米国家安全保障戦略」を解説。

### 4. セイコー・イシカワ「人民権力コミニーンによる独立と主権の防衛」

トランプ政権による軍事圧力に直面するベネズエラ。国民はどうたたかおうとしているのか。その体制を国内で発展する「コミニーン」運動から説明する。駐日大使による講演記録。

その他の記事は「AALA ニューズ編集日記」で参照できます（[aala news の編集日記](http://aala-news.com/)  
(livedoo na 愛用紹介 r.jp)）

